

名前

$$[\quad]$$

チャレンジドリル①

① (1)

$$\begin{array}{r}
 \times \quad 5.\boxed{3} \\
 \hline
 \quad \boxed{2}4 \\
 2\boxed{1}2 \\
 \hline
 106 \\
 \hline
 12\boxed{7}.2
 \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r}
 6.\boxed{4} \\
 \boxed{3}\overline{)8\boxed{3}.2} \\
 \underline{78} \\
 5\boxed{2} \\
 \underline{52} \\
 0
 \end{array}$$

② (1) ① $2 \times 7 - 6 \div 2$ ② 11 ③ 73 (2) 32

チャレンジドリル②

正答数

/3

できたかな
マーク

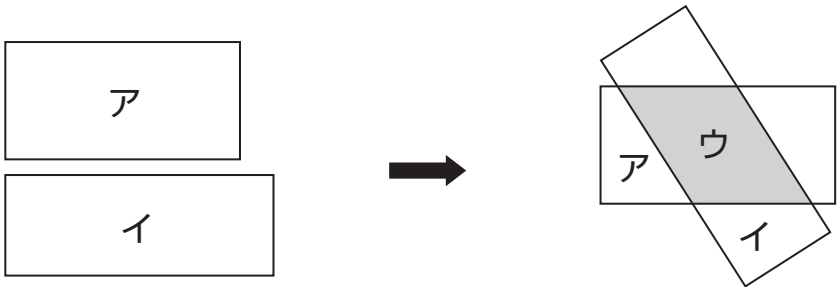
😊

😐

😞

月日年組番名前

1 下の図のように、大きさのちがう長方形の紙を2まい重ねたときにできる四角形ウの名前を答えましょう。また、その四角形になるわけを説明しましょう。



長方形ア, イがある。

長方形イを, 長方形アと重ねて, 四角形ウをつくる。

(四角形の名前)
(わけ)

2 右の図のように、あるきまりにしたがって、数がならんでいます。次の問題に答えましょう。

1	3	5	7	9	11
13	15	17	19	21	23
25	27	29	31	33	35
37	39	41	43	45	47

(1)

7
19

のように、たてにならぶ2つの数の関係を調べます。

上の数を□, 下の数を○とするとき, □と○の関係を式に表しましょう。

{ }

(2)

15
27
39

のように、たてにならぶ3つの数の関係を調べます。

いちばん上の数を□, 3つの数の和を○として, □と○の関係を式に表しましょう。

{ }

チャレンジドリル②

1 (四角形の名前) 平行四辺形

(わけ) 長方形の向かい合う辺は平行だから、四角形ウの向かい合う2組の辺はそれぞれ平行になるから。

2 (1) $\square + 12 = \bigcirc$ (2) $\square \times 3 + 36 = \bigcirc$